

2026年 3月13日

公益財団法人 鹿島育英会
理事長 [Red Seal]

2026年度奨学生募集要項

【給付目的】

育英事業を行い社会有用な人材を育成するという本財団の事業目的の一環として、大学・大学院で学ぶ者にして、建設産業分野において高度な技術者として広く活躍することが期待できる人材のうち、心身健全、学力優秀及び経済的理由の条件を満たす者に奨学金を給付する。

1. 奨学生応募資格

〈新規応募者〉 以下の(1)から(5)のすべてを満たす者

- (1) 心身健全、学力優秀でありながら経済的理由により支援が必要と認められる者
- (2) 2026年4月に修士課程1年生、博士課程1年生となる、土木系・建築系・情報系・機械系・電気系のいずれかを専攻している日本国籍の者、ただし秋季での入学の者を除く。(2026年度は学部生の新規募集はありませんので、ご注意ください)
- (3) 保護者の世帯年収が原則1,000万円以下の者、ただし博士課程の学生には世帯年収の制限を設けない
- (4) 2026年4月2日現在の年齢が以下の条件にあてはまる者
修士課程 24歳以下
博士課程 26歳以下
- (5) 2026年4月に在籍予定の大学の長又はそれに準ずる者の推薦を受けることができる者

2. 奨学金

- | | | |
|-------|----------------|------|
| ・学部生 | 年額 72万円給付(継続者) | 返済不要 |
| ・修士課程 | 年額 72万円給付 | 返済不要 |

- ・博士課程 年額 96 万円給付 返済不要
年 2 回(7 月・12 月)口座振込

3. 新規募集人数 7 名 (博士課程は 1 名が限度)

4. 奨学金給付予定期間

修士課程 2 年間

博士課程 3 年間

※早期修了した場合は修了月までで期間終了とする

※申請は1年ごとに行う

※2026 年度に継続となる学部生は、2027 年3月まで給付する

5. 奨学生の義務

(1) 奨学生は本財団の奨学金給付の趣旨を体し学業に励まなければならない。

(2) 奨学生は文書等により次の書類を提出し、または情報を届け出なければならない。

① 年 2 回奨学金領収書を提出

② 年度末に期末レポートを提出

③ 次に掲げる異動情報の届出

(ア) 休学・留学・復学または退学するとき

(イ) 停学処分を受けたとき

(ウ) 氏名・住所・奨学金振込口座等、提出情報に変更があったとき

(エ) 奨学金の給付を辞退するとき

④ その他本財団が必要と認めた書類等の提出

6. 支給停止について

奨学生が次の各号のいずれかに該当すると認められる場合は、奨学金の給付の全部または一部を停止する。

① 奨学生としての資格を失ったとき

② 休学したとき

③ 留学したとき(在籍する大学・大学院の単位として認定される場合を除く)

④ 停学処分を受けたとき

⑤ 奨学金を辞退したとき

⑥ 提出した書類等に虚偽のあるとき

⑦ 奨学生の義務を怠ったとき

⑧ 奨学生としてふさわしくないと判断されたとき

※学内選考通過者のみ提出

7. 大学からの推薦関係書類の提出(郵送)

- (1) 推薦学生の名簿(様式は任意)
- (2) 願書(大学の長等の押印が必要)
- (3) 学業成績証明書
- (4) 世帯収入が確認できる最新の公的証明書 コピー可
(博士課程は不要)
- (5) 奨学金応募レポート

本財団指定の用紙を用い、今年度学習・研究する内容や予定、今後の研究希望などについて以下の要領で作成する

- ・A4 横書き
- ・である調で作成
- ・全 2 枚まで
- ・PC ソフト使用の場合は文字 12 ポイント、手書きでも可

※ 進路希望(任意)は鹿島建設の採用可否に影響しない

※ 推薦された学生は、下記8.(1)のとおり、後日申請システムから改めて応募レポートを提出することになるので、大学への提出前に各自手元に保管しておくこと

(6) 推薦期限

学内〆切 3月25日

※期限に間に合わない可能性がある場合は、早めに事務局までご連絡ください

8. 学生によるシステム入力

- (1) 大学からの推薦を受けた学生は、申請システムを開き
2026年度「大学(学部生・大学院 修士課程)の学生」
または「大学院 博士課程(後期)の学生」を選択する
申請書類の「詳細」「編集」から必要な情報を入力し、奨学金応募レポート
(上記7.(5)と同じもの)をPDFでアップロードして「提出」する
期日:5月8日(金)
- (2) 5月末に開催される本財団の理事会において採用が決定した学生には、
直接採用決定を通知するので、その後申請システムから銀行情報を入力し、
振込口座通帳などのコピー(*)をPDFでアップロードして「提出」する
(*)銀行名・支店名・預金種別・口座名義人・口座名義人カナ・口座番号
全てが確認できるもの(通帳の場合、表紙および1頁目)

